

第5章 計画の推進体制と検証・評価の仕組み



## 1. 実施・推進体制

本計画は、人と地域資源を活かしたフルシーズンの観光まちづくりに向けて、市民、NPO、観光事業者、関連団体、大学、教育機関などが、それぞれの立場で参画することを基本としています。

### 甲州市観光振興計画の推進体制

本市の「観光まちづくり」を推進するにあたっては、市民・NPO・観光事業者・関連団体・大学・教育機関などが協働・連携しながら参画することを基本として取り組みます。

協働体制を推進するための連絡・調整は甲州市と甲州市観光立市推進協議会（仮称）が担い、各主体の積極的な参加により事業を推進することとします。



## 2. 検証・評価体制

検証・評価に関しては、施策の進捗に関し年次ごとに行います。また、効果的に施策を実施・推進するために次のような体制を整備します。

### (1) 広聴広報制度や市民懇談会等の活用

市民の誰もが本計画の推進や観光まちづくりに関する意見を述べるように、広聴広報制度による情報の受発信に務めるとともに、すでに開催中の「こうしゅう市民懇談会」などを活用した意見交換を図ります。

### (2) 甲州市観光立市推進懇話会の設置

観光立市実現のための施策を官民協働により効果的かつ総合的に実施し、目標達成の評価と見直しを進めるため、庁外組織として市民代表、学識経験者、観光関連事業者等が委員を務める「甲州市観光立市推進懇話会」を設置します。

## 3. 観光立市推進本部

今後の甲州市の成長戦略の柱として位置付けられる観光立市の実現に向けて、庁内に市長を本部長とする観光立市推進本部を設置し、市としての取り組みを一体的・総合的に推進します。また、関係部署間の調整・連携を図り、具体的な施策実現のために必要に応じてワーキング部会を設置します。



# 甲州市観光振興計画策定について

## ■甲州市観光振興計画に係るアンケート調査実施

- ・調査時期 平成26年7月～10月
- ・調査地点 東京都内(日本橋、中野新橋、曳船)  
甲州市内(ぶどうの丘、勝沼朝市会場)
- ・調査数 416サンプル
- ・調査方法 対面式聞き取り調査

## ■甲州市観光振興計画に係る観光関連団体等ヒアリング調査実施

- ・調査時期 平成26年9月～10月
- ・調査地点 甲州市内、観光関連15団体

## ■甲州市観光振興計画策定委員委嘱式および 第1回甲州市観光振興計画策定委員会

平成26年11月18日(火)開催

- ・観光振興計画策定委員委嘱式
- ・策定委員会委員長互選および副委員長選出
- ・甲州市観光振興計画策定に伴うアンケート調査・ヒアリング調査の報告
- ・甲州市観光振興計画概要について
- ・現状分析・課題の抽出・理念と基本目標・施策の方向について
- ・甲州市観光振興計画策定スケジュールについて

## ■第2回甲州市観光振興計画策定委員会

平成26年12月16日(火)開催

- ・第1期甲州市観光振興計画評価表について
- ・甲州市観光振興計画概要について
- ・施策内容について

## ■第3回甲州市観光振興計画策定委員会

平成27年2月13日(金)

- ・観光振興計画素案について

## ■パブリックコメント

平成27年2月25日(水)～3月6日(金)実施

## 甲州市観光振興計画策定委員会委員

役職名	氏名	所属	
委員長	今井 久	山梨学院大学 現代ビジネス学部教授	
副委員長	保坂 一久	甲州市観光協会会長	さくらんぼ観光園園主
委員	雨宮 正明	甲州市観光協会副会長	さくらんぼ観光園園主
委員	雨宮 弘樹	甲州市観光協会副会長	大菩薩の宿 「ロッジ長兵衛」経営
委員	高野 早陽子	民宿川口園経営	ぶどう狩り園経営
委員	大久保 親雄	甲州市商工会経営指導員	
委員	河原崎 栄子	女優	甲州市観光大使
委員	小川 壮太	塩山南小学校教諭	トレイルランナー 甲州市観光大使
委員	内藤 一幸	JR 塩山駅駅長	
委員	上村 直子	ファイナンシャルプランナー	甲州市フルーツ娘
委員	矢野 桃子	大学生 山梨県立大学国際政策学部	甲州市フルーツ娘
委員	的場 健次	甲斐の国大和自然学校所長	
委員	手塚 公彦	道の駅 甲斐大和代表	株式会社 エープレイス代表
委員	新田 正明	勝沼ワイナリーマーケット新田商店店主	ワインアドバイザー
委員	鏡味 仙三	夫婦太神楽「かがみもち」太神楽師	やまなし大使